

齋藤忠 齋藤忠 (きよとむ) 考古學者、文學博士。明治四十二年八月二十一日宮城縣生れ (一九〇一)。昭和七年東京帝國大學文學部國史學科卒。朝鮮總督府屬託、文部技官、文化財調査官を経て、東大教授、大正大學教授歴任。

著書 『新しき日本の歴史・第一巻―上古から奈良時代まで』 (合著・少國民新聞編、昭和二十一年十一月五日毎日新聞社)、 『上代いおける大陸文化の影響』 (昭和二十二年十月二十日京都・大八洲出版株式會社「大八洲史書」)、 『北海道先史學』 (一講) (合著・米村嘉男編、昭和二十四年十一月二十日札幌・北方書院)、 『虚構の日本史』 (合著・昭史會編、昭和二十八年七月七日吉川弘文館)、 『日本の発掘』 (昭和二十八年二月二十五日東京大学出版会「東大新書」)、 『古代史と考古学』 (昭和五十一年五月十日吉川弘文館) 等。

